

令和4年度全体研修会が開催されました

10月18日(火)に岐阜県図書館で令和4年度岐阜県歴史資料保存協会全体研修会が開催されました。研修会では高木会長挨拶のあと、来賓代表として岐阜県総務部法務・情報公開課長松田直樹様にご挨拶を賜りました。また、賛助会員の岐阜県議会議員伊藤秀光様の祝電が披露されました。本年の市町村の実践発表は、大野町文化財調査室長の竹谷勝也様に「大野あけぼのミュージアム(大野町埋蔵文化財センター)の会館について」発表していただきました。続いての講演会では、共催の岐阜県歴史資料館の大野鉦三館長様にご挨拶をいただいた後、同資料館学芸業務専門職員で協会副会長の葦島一美氏が(学制発布150年)「岐阜の学校事始め—飛騨・美濃における小学校の開業—」と題した講演を行いました。

当日は、県や12市町村の関係職員をはじめ延べ75名の方が参加されました。以下はその様子です。

司会の田端徳弘理事



岐阜県総務部法務・情報公開課長
松田直樹氏のご挨拶

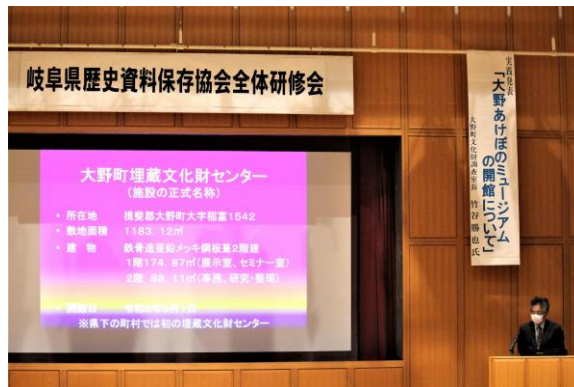
高木敏彦会長挨拶



大野町文化財調査室長
竹谷勝也氏の市町村実践発表



岐阜県歴史資料館長大野鉦三氏の
講演前のご挨拶



岐阜県歴史資料館学芸業務専門職員
協会副会長葦島一美氏の講演

